

# マスコットキャラクターの商標登録について

令和4年11月30日相談

弁理士；中井氏、スザキ氏（高松響）

## 1 商標権登録は必要か？

- (1) 作った時点で著作権は生じている。キャラクターは作者のもの。
- (2) モノマネをされたときに、どうなるか？どうするか？
  - ⇒ 商標登録していなければ、権利の客観性が弱い。
  - また、モノマネをした方が先に商標登録すると、オリジナル側は対抗できない。
- (3) 対価を得る場合は登録していると権利が保護される。

## 2 登録の形状はどうするか？（使い方によって登録方法が異なる）

- (1) チラシやパンフへの印刷が主な使い方の場合 ⇒ 平面図で登録
  - ⇒ 一番よく使うものの1ポーズの登録で可。ただし、見えない裏面は登録されない。
- (2) “ぬいぐるみ”など立体的なものを作成する場合 ⇒ 立体形状で登録
  - ⇒ 商品化するのか？ 着ぐるみまで作るのか？

## 3 商品及び役務の区分（全45分類）はどれにするか？

- (1) 第41類：教育、訓練、娯楽、スポーツ及び文化活動
- (2) 第26類：裁縫用品

## 4 登録料は幾らか？

- (1) 通常、弁理士に依頼すると1出願（1区分）が15～20万円の手数料、プラス印紙代
- (2) 最低限必要な料金
  - ① 出 願 料： 3,400 円＋（区分数×8,600 円）
  - ② 商標登録料： 区分数×32,900 円                      ①＋②＝44,900 円／1 区分（10 年間）少し割高になるが、分割納付（5 年毎：17,200 円×2 回）もできる。  
※弁理士に助言をもらいながら自分ですれば、謝礼 2 万円と上記金額で登録できる。

## 5 名前を守るかどうか？

- ・著作権は働かない。
- ・立体形状に名前付けは難しいが、平面は名前とセットで保護できる。  
ただし、セットで使っていなければ不使用取消審判されるため、セット出願は使い方を厳密に決めておく必要がある。キャラクターのみ使用もあるが、パンフには必ずセットで掲載すること、  
など。

## 6 誰が登録するのがよいか？

- ・登録できるのは個人又は法人。
  - ・任意団体は代表者個人が一般的だが、変更する度に移転手続き費用（印紙代 3 万円）が必要。
- ※著作権者が登録するのが合理的

以上